

2019年秋期(第165回)講演大会記録

2019年秋期講演大会は、9月11日(水)から13日(金)の期間、岡山大学津島キャンパスにおいて開催した。

- 9月11日(水) 9:00~9:40 開会の辞、各賞贈呈式(五十周年記念館金光ホール)
- 10:00~17:00 一般講演、公募シンポジウム講演、受賞講演、共同セッション、KIM-JIMシンポジウム(一般教育棟C棟~E棟および工学部1号館15会場)
- 12:30~17:00 ポスターセッション(五十周年記念館)
- 14:45~16:00 高校生・高専学生ポスターセッション(五十周年記念館)
- 18:30~20:30 懇親会(ピュアリティまきび)
- 9月12日(木) 9:00~18:20 一般講演、公募シンポジウム講演、受賞講演、共同セッション、企画シンポジウム(一般教育棟C棟~E棟、工学部1号館および五十周年記念館22会場)
- 9月13日(金) 9:00~16:45 一般講演、公募シンポジウム講演、受賞講演、共同セッション、企画シンポジウム(一般教育棟C棟~E棟、工学部1号館および五十周年記念館17会場)
- 9月11日~9月13日 総合受付(一般教育棟B棟1階)
付設機器・カタログ展示会(一般教育棟B棟1階)
World Materials Day Award 展示(一般教育棟B棟1階)

開会の辞(9月11日)

はじめに、岡安光博(岡山大)大会実行委員長の挨拶があり、続いて乾晴行会長より開会の挨拶があった。



岡安大会実行委員長のご挨拶。

乾会長の開会の挨拶。

贈呈式(9月11日)

乾晴行会長の式辞に続き、下記の贈呈式を行った。

- 第17回学術貢献賞贈呈式 9名に対し賞状贈呈。
(受賞者;本誌595頁)
- 第42回技術開発賞贈呈式 5件23名に対し賞状ならびに賞牌贈呈。
(受賞者;本誌597頁)
- 第17回功労賞贈呈式 2名(学術部門2名)に対し賞状贈呈。
(受賞者;本誌599頁)
- 第29回奨励賞贈呈式 7名(物性部門1名,組織部門2名,力学特性部門1名,材料化学部門1名,材料プロセッシング部門1名,工業材料部門1名)に対し賞状ならびに賞牌贈呈。
(受賞者;本誌600頁)
- 第9回まてりあ論文賞 3編7名に対し賞状贈呈。
(受賞者;本誌601頁)
- 第9回まてりあ啓発・教育賞 1企画1名に対し賞状贈呈。
(受賞者;本誌602頁)
- 第16回村上記念賞贈呈式 1名に対し賞状ならびに賞牌贈呈。
(受賞者;本誌602頁)
- 第16回村上奨励賞贈呈式 3名に対し賞状ならびに賞金贈呈。

(受賞者;本誌602頁)

第67回論文賞贈呈式 6編17名(物性部門1編,組織部門1編,力学特性部門1編,材料化学部門1編,材料プロセッシング部門1編,工業材料部門1編)に対し賞状ならびに賞牌贈呈。

(受賞者;本誌603頁)

第31回若手講演論文賞贈呈式 1編1名に対し賞状贈呈。

(受賞者;本誌605頁)



~受賞者の皆様、おめでとうございます!~

日本金属学会・日本鉄鋼協会合同懇親会(9月11日)

日時:9月11日(水)18時30分~20時30分

場所:ピュアリティまきび 2階 孔雀の間(岡山市北区下石井2-6-41)

参加者:199名(本会への申込者・招待者138名)

- | | |
|---------------|-----------------------|
| 開会の辞・司会 | 岡山大学准教授 竹元嘉利 |
| 大会実行委員長挨拶 | 岡山大学教授 岡安光博 |
| 来賓挨拶 | 岡山大学学長 楨野博史 |
| 日本鉄鋼協会会長挨拶 | 大阪大学理事・副学長 田中敏宏 |
| 日本金属学会会長挨拶・乾杯 | 京都大学教授 乾 晴行 |
| 懇談 | |
| 余興 ~ちくわ笛演奏~ | 桃太郎からくり博物館館長 住宅正人 |
| 閉会の辞 | 岡山理科大学教授・中国四国支部長 清水一郎 |



来賓挨拶:楨野博史学長。

岡安実行委員長と乾会長。余興:ちくわ笛の合奏♪桃太郎♪全力でちくわに息を吹き込む演者の皆様。

大会参加者

1,580名(一般768名 学生591名 非会員107名(一般73名 学生34名),相互聴講114名)

学術講演会(9月11日~13日)

最終講演件数 1,042件

欠講7件(講演番号:一般講演No.179,216,253,公募シンポジウム:S1.23,ポスターセッション:P186,P243,P251)

公募シンポジウム講演8テーマ210題(奨励賞受賞講演1題,村上奨励賞受賞講演1題,基調講演58題含む)

企画シンポジウム3テーマ 21題

KIM-JIMシンポジウム16題(外国人特別講演1題含む)

一般講演489題(奨励賞受賞講演6題,技術開発賞受賞講演5題,功労賞受賞講演2題,学術貢献賞受賞講演7題,村上奨

励賞受賞講演2題, 村上記念賞受賞講演1題含む)
 共同セッション40題
 ポスターセッション254題
 高校生ポスター12題
 講演会場 23会場(A~V会場, ポスターセッション会場)

第33回ポスターセッション(9月11日)

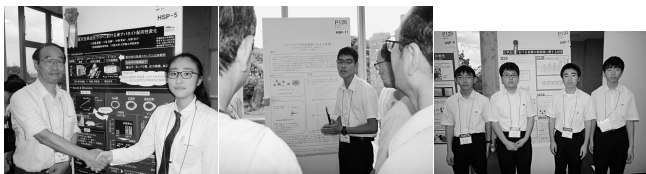
日時: 9月11日12:30~17:00
 場所: 岡山大学五十周年記念館1階2階フロア
 254件のポスター発表が行われ, 優秀ポスター賞審査対象となっている231件の内容・発表について審査が行われた。ポスター発表件数は前年秋期大会に匹敵する講演件数であった。
 多くの聴講者が来場し, ポスターセッション会場は大変盛況であった。翌12日「優秀ポスター賞」45名が決定し, 受賞者を本会ホームページおよび総合受付に掲載した。(本号606頁)



会場では熱心な討論が見受けられました。

第2回高校生・高専学生ポスターセッション(9月11日)

日時: 9月11日14:45~16:00
 場所: 五十周年記念館2階
 12件の高校生・高専学生(3年生以下)ポスター発表および審査が行われた。結果は16:30に乾会長より, 最優秀賞1件, 優秀賞3件の受賞報告があった。(本号609頁)
 今回2回目の試みで, 全国のSSHと開催校地元地域を中心に募集案内を行い, 北は札幌から南は愛媛まで広く応募があった。多くの来場者が興味深く高校生ポスターの内容を見たり, 発表者へ質疑していた。



金属学会・鉄鋼協会共同セッション

「チタン・チタン合金」18題(金属13題, 鉄鋼5題)は9月11日および13日に鉄鋼協会第13会場で開催した。
 「超微細組織制御の基礎」9題(金属9題, 鉄鋼0題)は9月13日に金属学会D会場で開催した。
 「マルテンサイト・ベイナイト変態の材料科学と応用」31題(金属14題, 鉄鋼17題)は9月11日~13日に鉄鋼協会第14会場で開催した。
 「高温溶融体の物理化学的性質」18題(金属4題, 鉄鋼14題)は9月12日に金属学会M会場で開催した。

付設機器・カタログ等展示会(第46回)

機器展示25社の出展の協力を得た。各社のご厚意に感謝いたします。



第8回企業ランチョンセミナー(9月12日)

昼休み時間帯に昼食(軽食)をとりながら, 講演大会参加者に最新の技術情報を聴講いただく, ランチョンセミナーを開催した。
 以下の5社が各5会場で30分程度のセミナーを行い, 参加者数は5社で合計174名であった。
 参加者および参加企業共に好評であった。
 (参加企業・団体: 参加数)
 オックスフォード・インストゥルメンツ株式会社 A会場: 30名
 株式会社TSLソリューションズ D会場: 45名
 サーモフィッシャーサイエンティフィック株式会社 E会場: 30名
 NISSHA エフアイエス株式会社 F会場: 30名
 ヴァーダー・サイエンティフィック株式会社 N会場: 39名



託児室

9月11日(水)~13日(金)に子供2名に対してシッター2名体制で支障なく終了した。

第17回 World Materials Day Award

材料系国際学協会連携組織であるIOMMMS(International Organization of Materials, Metals and Minerals Societies)では, World Materials Dayを制定し, 本年は2019年11月6日(水)に世界同時に, 「材料に関する知識とその重要性を社会や若者に啓発する活動」に貢献があった学生を顕彰している。日本金属学会では, 次の方が授賞した。(本号610頁)
 発表・審査日時: 9月11日(水)11:00~12:00
 場所: 岡山大学津島キャンパス一般教育棟B棟1階

Winner(優秀賞) 1件

「青銅鏡作製を通じた状態図と力学特性の学習」(第3部門)
 新居浜工業高等専門学校 植松みずき君, 高橋凜君,
 今村海斗君, 塩崎英博君, 高橋直哉君

第2部門賞(2件)

「あかがねの町新居浜と別子銅山の歴史」
 新居浜工業高等専門学校 塩崎英博君, 高橋直哉君,
 今村海斗君, 植松みずき君, 高橋凜君

「動け! 私のものづくり」

愛知教育大学 神谷幸佑君, 高橋彩夏君, 直井綾香君,
 松村貴広君

第3部門賞(2件)

「ステンレス電解研磨と加熱着色法の研究」

岡山県立水島工業高等学校 中島泰輝君

「南京錠を壊して脱出せよ! ~そのとき何が起こったのか~」

仙台高等専門学校 戸巻洋平君, 島遼翔君, 板坂紗花君,
 大津壮陽君, 那須川錦君



男女共同参画特別企画「梅津先生を囲む会」(9月13日)

本年猿橋賞を受賞された梅津理恵先生(東北大学金属材料研究所)に、子育てをしながら研究生生活された実体験などを話してもらいました。ご当地のお菓子も提供され、和やかな雰囲気で行われた。参加者29名。



梅津先生を囲んで。

大会雑記

岡山大学での講演大会は初めての開催であった。秋暑が厳しい初日から秋風の心地よい最終日へと季節のうつろいを感じながら秋期講演大会は、大変盛会裡に終了した。

講演は昨年秋期講演大会を上回る1,042件の講演数となった。参加者も一昨年および昨年の秋期講演大会に並ぶ参加者数となった。

本会の講演は岡山大学津島キャンパス一般教育棟、工学部1号館および五十周年記念館の22会場で開催した。また、ポスターセッションは五十周年記念館で行われた。会場のある岡山大学は、岡山駅西口からバスで10分程度の場所にあり岡電バスのご協力のも

と、朝夕のバス増便をして頂き、アクセスも混乱なく終了することができた。

懇親会は岡山駅東口付近の「ビューアリティまきび」で行われ、岡山大学から会場までシャトルバスを運行し懇親会参加者のアクセスの便をはかった。懇親会では余興でちくわ笛が披露され、何名かの参加者がちくわ笛に挑戦するなど笑いを誘う一幕もあり、参加者の歓談が一層盛り上がった。その他地酒コーナーを設け、閉会しても歓談が続くなど、盛会裡に終了した。

岡山大学での日本金属学会講演大会開催に当たって、岡安実行委員長をはじめとする実行委員の竹元嘉利先生、上森武先生、中曾浩一先生、李允碩先生ほか皆様には準備当初より長期にわたり、大変なご努力とご配慮を頂き、そのご尽力により大会を盛会裡に運営することができました。お忙しい中を本会のために長期間を割き、諸般について万端のご協力を頂いた実行委員の方々はじめアルバイト学生の皆様、大学関係者各位に対しまして、衷心より厚くお礼申し上げます。また、諸般ご協力頂いた(公社)おかやま観光コンベンション協会様にも厚くお礼申し上げます。

